



## Walk in home 18 Rel1.00

### 新機能概要



平成 30 年 3 月 20 日

(株) DTS



## 目次

1. VR 出力機能の追加 .....	5
1-1. 概要 .....	5
2. V-Ray 出力機能の改善 .....	6
2-1. V-Ray レンダリング設定機能の改善 .....	6
3. 積算関連の機能追加 .....	7
3-1. 積算要素の機能改善 .....	7
3-1-1. 積算種別数の追加 .....	7
3-1-2. 積算種別表示の改善 .....	8
3-1-3. 積算個数の改善 .....	9
3-1-4. 積算線分の改善 .....	12
3-1-5. 積算面積の改善 .....	15
3-2. 部分壁(積算)の追加 .....	17
3-3. 室内階段の部屋別積算項目追加 .....	18
3-4. 屋根の積算項目追加 .....	19
3-4-1. 片棟長さ、外壁接触辺、外壁接触辺長さの階別積算項目追加 .....	19
3-4-2. パラペット接触辺軒先長さ、パラペット接触辺破風長さの積算項目追加 .....	20
3-5. パラペット内側面積の積算項目追加 .....	21
3-6. ホーチ/土間/テラスの基礎接触面積の積算項目追加 .....	22
4. 平面入力の機能追加 .....	23
4-1. 引出線に色設定を追加 .....	23
4-2. 部分壁の種別追加 .....	24
5. 平面表現の機能追加 .....	25
5-1. ビフォー・ラン前景表示の追加 .....	25
5-2. 平面内部折戸 2 枚の表現変更 .....	26
6. 意匠パース表現の改善 .....	27
6-1. 小端立て要素の追加 .....	27
6-2. 桁上外壁仕上面積の積算項目追加 .....	28
7. プレゼンボード出力機能改善 .....	29



7-1. 積算レイヤの出力項目追加.....	29
7-2. キーワードに積算種別を追加 .....	30
8. 軸組パース表現の改善 ※Professional 版専用 .....	31
8-1. 間柱のパース表現追加.....	31
8-2. 窓台/窓まぐさの追加 .....	32
9. 基礎伏の機能改善 ※Professional 版専用 .....	33
9-1. 基礎の名称設定追加 .....	33
10. 設計図書の機能改善 ※Professional 版専用 .....	34
10-1. 展開図の輪郭線(断面線)の追加 .....	34



**DTS** <http://www.walk-in-home.com/>

---

※Walk in home シリーズは、株式会社 DTS の開発製品です。

Walk in home は、株式会社 DTS の登録商標です。

※Microsoft Word, Microsoft Excel, Microsoft Access は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

※JW-CAD はフリーの 2 次元汎用 CAD アプリケーションソフトウェアです。

プログラム、ドキュメントおよび付属ファイルの知的所有権は、

以下のとおり著作権者が有します。

Copyright (C)1997-2010 Jiro Shimizu & Yoshifumi Tanaka



## 1. VR 出力機能の追加

### 1-1. 概要

VRとは「バーチャル・リアリティ (Virtual Reality : 仮想現実感)」の略称であり、コンピューターを用いて人工的な空間・環境を作り出し、その空間にいるかのように感じさせる技術のことを指します。近年ではVR技術自体の研究も進み、VRに特化した周辺機器も広く普及されるようになり、様々な分野でその技術が使用され注目を集めてきました。

「VR出力機能」では、Walk in homeにて入力した情報を元に、外部エンジンであるUnreal Engine4向けにデータの変換後、VRビューアアプリケーションを出力します。その後、各種対応したヘッドマウントディスプレイ (頭部に装着するディスプレイ装置)にて、VR体験を可能にする機能になります。また通常のPCディスプレイでの観覧も可能になります。

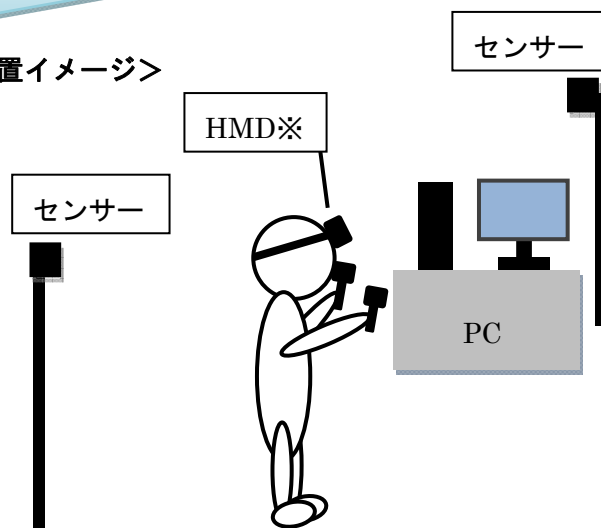
※本機能を使用するには「V-Ray 機能オプション」のご購入が前提となります。予めご了承下さい。



<VR イメージ>



<設置イメージ>



※ヘッドマウントディスプレイ

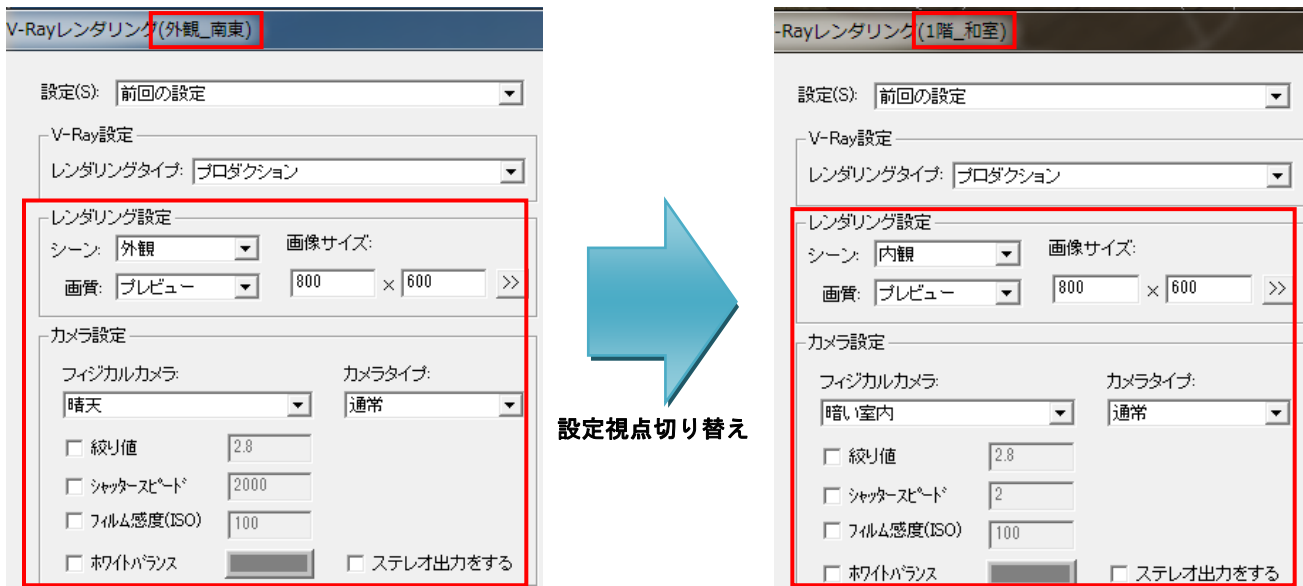
詳細は「doc¥操作マニュアル¥補足資料¥22\_Walk in home 18\_VR出力機能.docx」をご確認下さい。



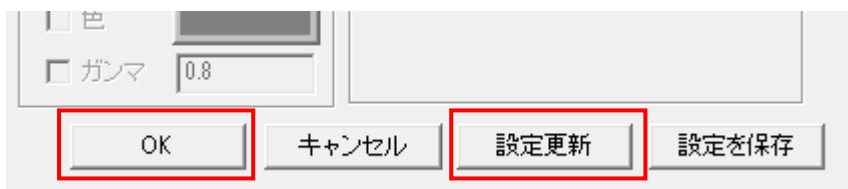
## 2. V-Ray 出力機能の改善

### 2-1. V-Ray レンダリング設定機能の改善

パース画面で設定している視点ごとに、V-Ray レンダリング設定を保存できるようになりました。



上記の機能改善に伴い、既存の V-Ray レンダリング設定画面に各視点のレンダリング設定を保存する項目を追加しました。



V-Ray 出力を行うか、「設定更新」ボタンを押すとレンダリング設定が各視点へ保存されます。

なお V-Ray レンダリング設定の視点毎の初期値は、

「視点の追加時に選択していた視点」の V-Ray レンダリング設定の値になります。

※新規物件の場合は固定の初期値が入ります

また視点ごとに保存された V-Ray レンダリング設定は、前述の VR 出力機能でも取り扱います。

詳細は「doc¥操作マニュアル¥補足資料¥ 20\_Walk in home 18\_V-Ray.docx」、

及び「doc¥操作マニュアル¥補足資料¥ 22\_Walk in home 18\_VR 出力機能.docx」をご参照下さい。



### 3. 積算関連の機能追加

#### 3-1. 積算要素の機能改善

##### 3-1-1. 積算種別数の追加

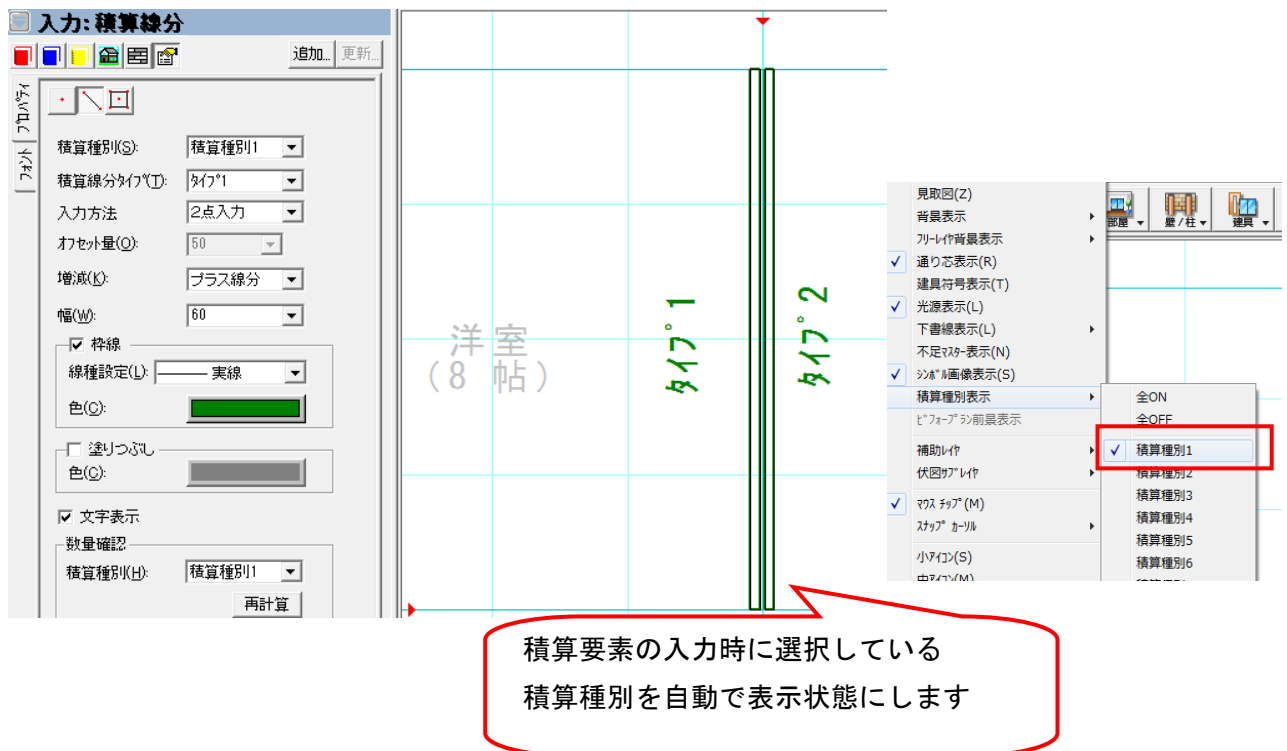
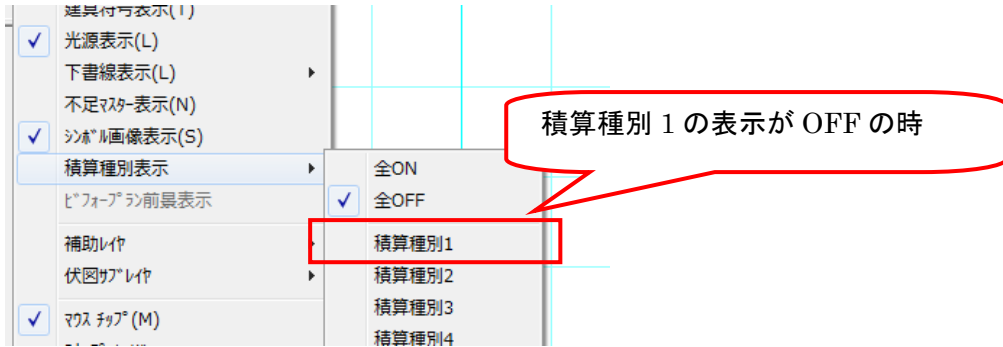
積算種別を 20 まで選択出来るように追加しました





### 3-1-2. 積算種別表示の改善

積算種別の表示が OFF の時でも積算要素の入力時に選択している積算種別の表示を自動的に ON にする様にしました







### 3-1-3. 積算個数の改善

積算個数の機能を拡張しました。

項目は以下の通りとなります

- ・「入力方法」の追加
- ・「形状」の追加
- ・「直径」の追加
- ・「枠線の設定」及び「色設定」の追加
- ・文字設定関連の機能追加

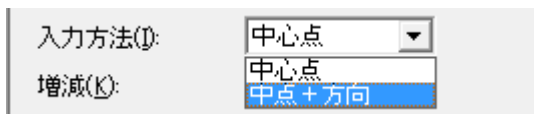


- ・「入力方法」の追加

新たに「中心+方向」の入力機能を追加しました

三角形状等で方向を指定して入力したい場合に使用します

※三角形状については後述します

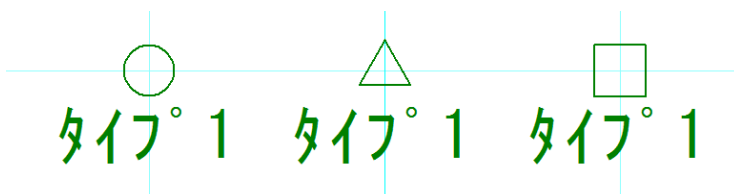
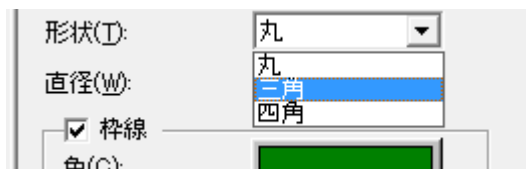


- ・「形状」の追加

積算個数に「形状」を追加しました

以下の形状を選択できます

- ・丸(従来の表現)
- ・三角
- ・四角





・「半径」の追加

積算個数に「半径」を追加しました

形状が「三角」または「四角」の場合、以下の通りに設定されます

半径(W):



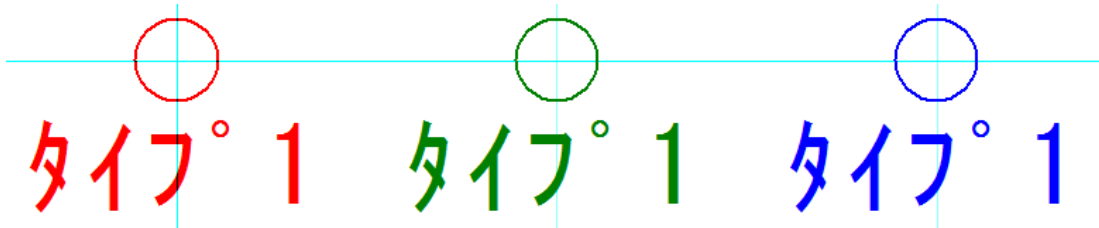
・「枠線の設定」及び「色設定」の追加

積算個数の枠線及び枠色の設定を追加しました

※枠色を変更すると同時に文字色も変更されます

文字色と枠色を分ける場合は後述の文字設定で文字色を個別指定してください

枠線  
色(C):



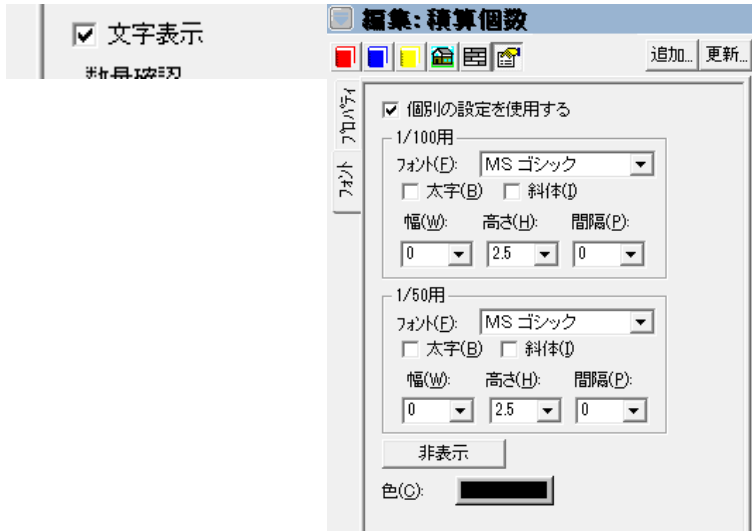


・文字設定関連の機能追加

積算個数に文字の表示/非表示設定及び文字の個別設定機能を追加しました

「文字表示」のチェックで文字の表示/非表示を設定します

また、フォントタブでフォントの個別指定をする事が出来ます



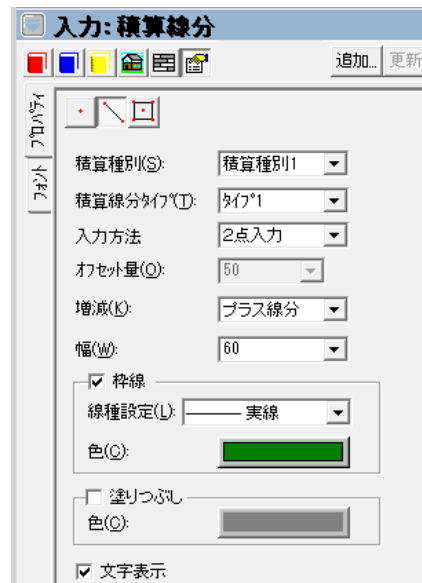


### 3-1-4. 積算線分の改善

積算線分の機能を拡張しました。

項目は以下の通りとなります

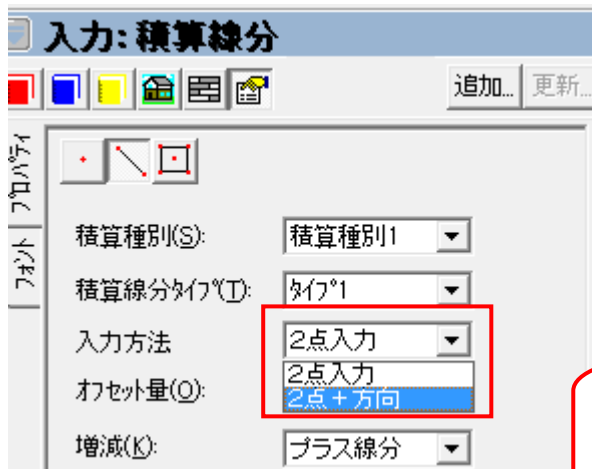
- ・「入力方法」の追加
- ・「幅」の追加
- ・「枠線の設定」及び「色設定」の追加
- ・文字設定関連の機能追加



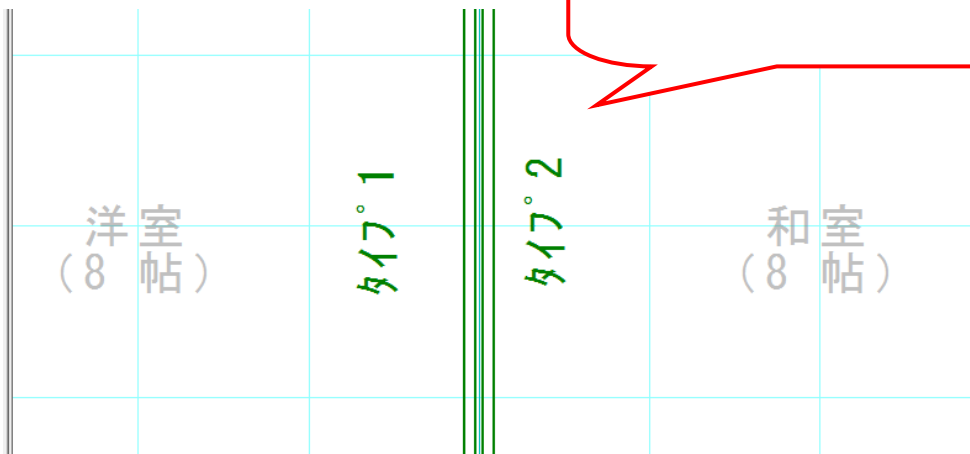
- ・「入力方向」の追加

積算線分の入力方法に「2点+方向」モードを追加しました。

部屋の境界に入力した際、どちらの部屋に所属するかをこの入力方法で決める事が出来ます。



タイプ 1 を洋室方向に、  
タイプ 2 を和室方向に入力する





積算数量確認

表示リスト

- 基本数量
- 面積関連
- 積算関連
- 屋根関連
- 外部関連
- 敷地関連
- 基礎伏
- 構造関連
- 外部建具
- 出窓
- 内部建具
- 建具付属
- 部屋(集約)
- 室内関連
- 部屋(個別)
- 部屋(個別詳細)
- バルコニー(個別)

No	項目名	数量	単位
10014	1階 洋室 積算種別1積算線分	1	本
10181	1階 洋室 積算種別1積算線分 タイプ1	3.64	m
10753	1階 洋室 外周上壁面積	24.02	m <sup>2</sup>
10754	1階 洋室 入隅	4	ヶ
11001	1階 和室 床面積	13.24	m <sup>2</sup>
11002	1階 和室 壁面積	25.15	m <sup>2</sup>
11003	1階 和室 天井面積	13.24	m <sup>2</sup>
11004	1階 和室 幅木長さ	10.66	m
11005	1階 和室 廻縁長さ	10.66	m
11006	1階 和室 部屋タイ	3.00	番
11007	1階 和室 床高from基準FL	0.00	m
11008	1階 和室 最高天井高from床	2.40	m
11009	1階 和室 部分壁面積	0.00	m <sup>2</sup>
11010	1階 和室 部分壁(積算)面積	0.00	m <sup>2</sup>
11011	1階 和室 部分床面積	0.00	m <sup>2</sup>
11012	1階 和室 部分天井面積	0.00	m <sup>2</sup>
11013	1階 和室 積算種別1積算個数	0	ヶ
11014	1階 和室 積算種別1積算線分	1	本
11182	1階 和室 積算種別1積算線分 タイプ2	3.64	m

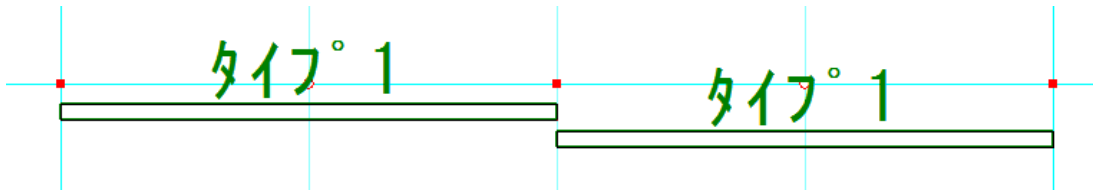
リフォーム指示: 通常

小数点桁設定    ファイルに出力    閉じる

指定した方向側に積算が計上されている

また、「オフセット量」で指定した方向側のオフセット量を設定できます

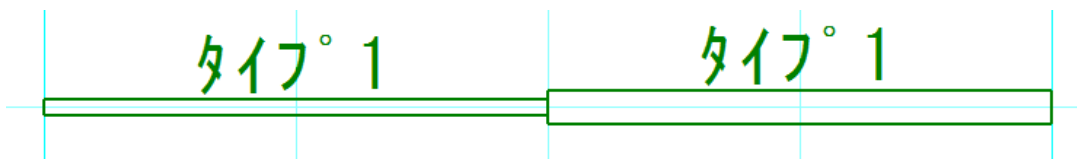
オフセット量(O):



・「幅」の追加

積算線分に線幅を設定する機能を追加しました

幅(W):



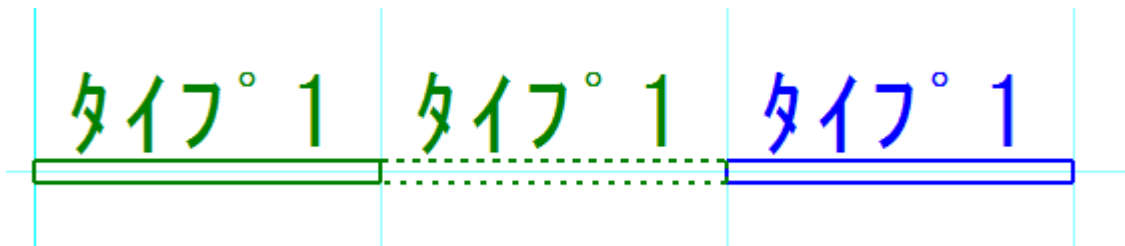
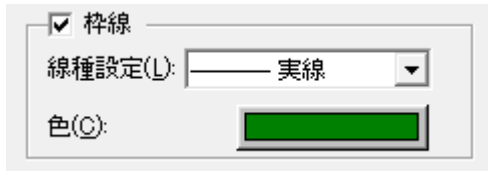


・「枠線の設定」及び「色設定」の追加

積算線分に枠線の有無、枠線の線種、枠線色の設定を追加しました

※枠色を変更すると同時に文字色も変更されます

文字色と枠色を分ける場合は後述の文字設定で文字色を個別指定してください

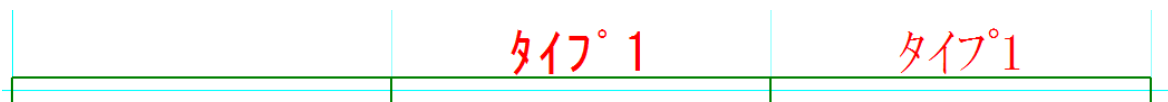
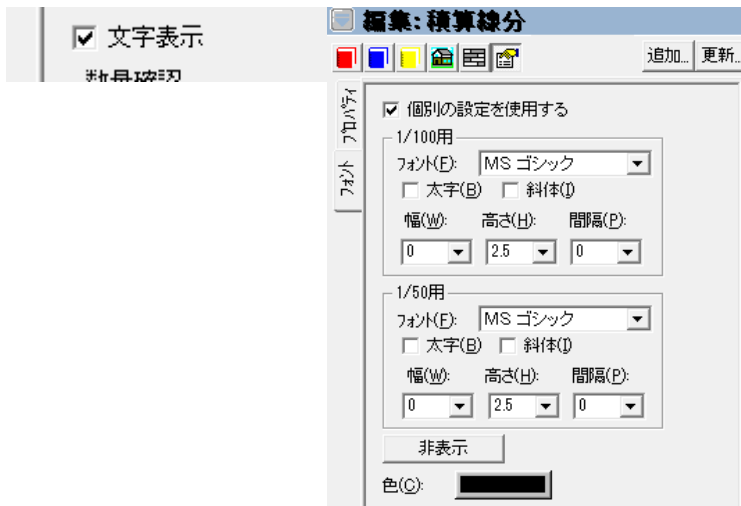


・文字設定関連の機能追加

積算線分に文字の表示/非表示設定及び文字の個別設定機能を追加しました

「文字表示」のチェックで文字の表示/非表示を設定します

また、フォントタブでフォントの個別指定をする事が出来ます



「文字表示」OFF

文字色を変更

文字色及びフォント変更



### 3-1-5. 積算面積の改善

積算面積の機能を拡張しました。

項目は以下の通りとなります

- ・「枠線の設定」及び「色設定」の追加
- ・「対角線」の追加
- ・文字設定関連の機能追加

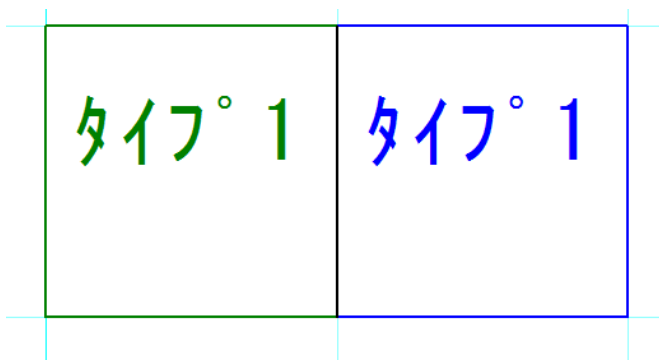
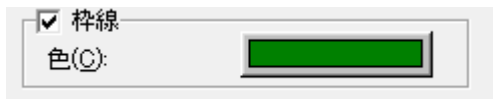


- ・「枠線の設定」及び「色設定」の追加

積算面積に枠線の有無、枠線色の設定を追加しました

※枠色を変更すると同時に文字色も変更されます

文字色と枠色を分ける場合は後述の文字設定で文字色を個別指定してください

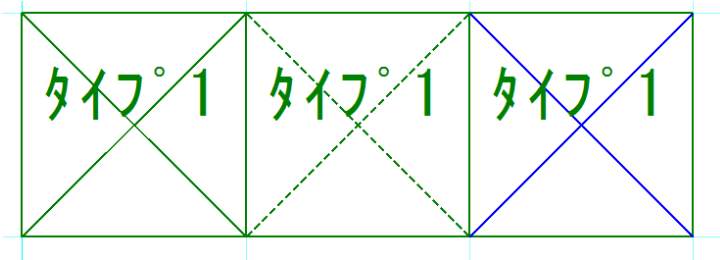
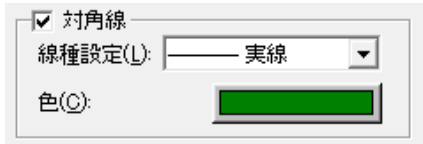




・「対角線」の追加

対角線の設定を追加しました

対角線の有無、対角線の線種、対角線色を設定できます

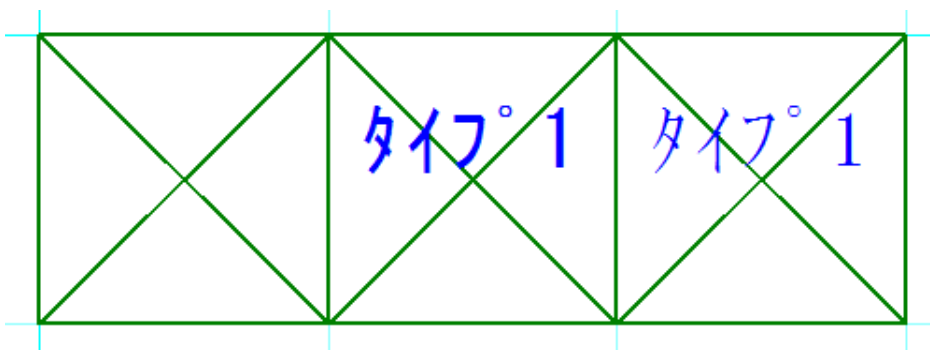
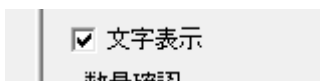


・文字設定関連の機能追加

積算面積に文字の表示/非表示設定及び文字の個別設定機能を追加しました

「文字表示」のチェックで文字の表示/非表示を設定します

また、フォントタブでフォントの個別指定をする事が出来ます



「文字表示」OFF

文字色を変更

文字色及びフォント変更





### 3-2. 部分壁(積算)の追加

積算専用の部分壁要素「部分壁(積算)」を追加しました

パースに表示したくないが、壁面積の積算を取りたい場合等に使用できます

以下、部分壁要素との相違点となります

- ・「一般外壁面積」等の項目は部分壁(積算)によって控除されません
- ・パース表示されません
- ・ボードレイアウトへ計上されません

The screenshot shows the software's main menu with '部分壁(積算)' highlighted in red. To the right is the configuration dialog for '入力: 部分壁(積算)'. The dialog includes fields for '部分壁タイプ(D): 2x1', '名称(N):', '入力方法(I): 2点指示', '長さ(L):', '上端高さ' (with '算出方法(J): 自動算出'), '下端高さ' (with '算出方法(K): 自動算出'), and 'ホーダー' (with '上端(U): なし', '下端(L): なし', 'デザイン(D): なし', '見附高さ(M): 30').

積算数量確認

No	項目名	数量	単位
8856	部分壁(積算)30	8.31	m <sup>2</sup>
8857	部分壁(積算)2x1	8.31	m <sup>2</sup>
8858	部分壁(積算)2x2	0.00	m <sup>2</sup>
8859	部分壁(積算)2x3	0.00	m <sup>2</sup>
8860	部分壁(積算)2x4	0.00	m <sup>2</sup>
8861	部分壁(積算)2x5	0.00	m <sup>2</sup>
8862	部分壁(積算)2x6	0.00	m <sup>2</sup>
8863	部分壁(積算)2x7	0.00	m <sup>2</sup>
8864	部分壁(積算)2x8	0.00	m <sup>2</sup>
8865	部分壁(積算)2x9	0.00	m <sup>2</sup>
8866	部分壁(積算)2x10	0.00	m <sup>2</sup>
8867	部分壁(積算)2x11	0.00	m <sup>2</sup>
8868	部分壁(積算)2x12	0.00	m <sup>2</sup>
8869	部分壁(積算)2x13	0.00	m <sup>2</sup>
8870	部分壁(積算)2x14	0.00	m <sup>2</sup>
8871	部分壁(積算)2x15	0.00	m <sup>2</sup>
8872	部分壁(積算)2x16	0.00	m <sup>2</sup>
8873	部分壁(積算)2x17	0.00	m <sup>2</sup>
8874	部分壁(積算)2x18	0.00	m <sup>2</sup>

表示リスト: 基本数量, 面積関係, 積算関係, 屋根関係, 外部関係, 敷地関係, 基礎伏, 構造関係, 外部建具, 出窓, 内部建具, 建具付属, 部屋(集約), 室内関係, 部屋(個別), 部屋(個別詳細), バルコニー(個別)

リフォーム指示: 通常

小数点桁設定 | ファイルへ出力 | 閉じる



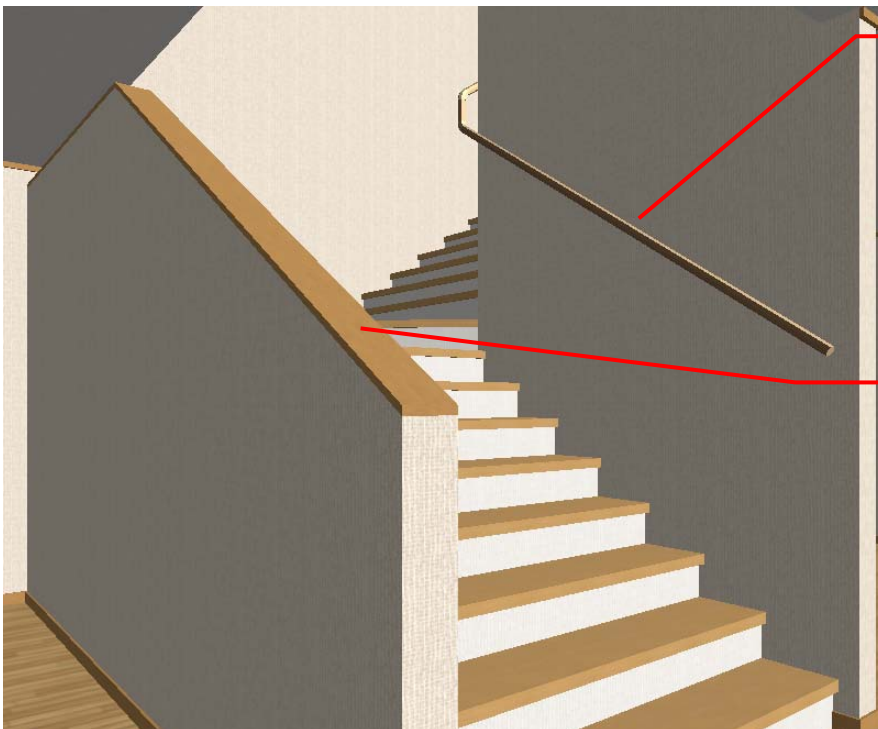
### 3-3. 室内階段の部屋別積算項目追加

室内階段の積算数量について「部屋(個別詳細)」に以下の項目を追加しました

- ・ 室内階段
- ・ 室内階段平面面積
- ・ 室内階段笠木長さ
- ・ 室内階段手摺子箇所数
- ・ 室内階段手摺子長さ合計
- ・ 室内階段手摺子ILP-数
- ・ 室内階段登りきり段数
- ・ 室内階段直進段数
- ・ 室内階段曲り段数
- ・ 室内階段踊場段数

積算数量確認

No	項目名	数量	単位
10002	1階 洋室 壁面積	40.32	m <sup>2</sup>
10003	1階 洋室 天井面積	8.69	m <sup>2</sup>
10004	1階 洋室 幅木長さ	11.31	m
10005	1階 洋室 廻縁長さ	16.25	m
10006	1階 洋室 部屋外 <sup>1)</sup>	4.00	番
10007	1階 洋室 床高from基準FL	0.00	m
10008	1階 洋室 最高天井高from床	2.40	m
10009	1階 洋室 部分壁面積	0.00	m <sup>2</sup>
10010	1階 洋室 部分壁(積算)面積	0.00	m <sup>2</sup>
10011	1階 洋室 部分天井面積	0.00	m <sup>2</sup>
10012	1階 洋室 部分天井面積	0.00	m <sup>2</sup>
10013	1階 洋室 積算種別1積算個数	0	ヶ
10014	1階 洋室 積算種別1積算線分	0	本
10753	1階 洋室 外周上壁面積	40.32	m <sup>2</sup>
10754	1階 洋室 入隅	4	ヶ
10756	1階 洋室 室内階段	1.00	ヶ
10757	1階 洋室 階段平面面積	1.86	m <sup>2</sup>
10762	1階 洋室 室内階段登りきり段数	6.00	段
10763	1階 洋室 室内階段直進段数	5.00	段



- 室内階段手摺子箇所数
- 室内階段手摺子長さ合計
- 室内階段手摺子ILP-数

- 室内階段笠木長さ



### 3-4. 屋根の積算項目追加

#### 3-4-1. 片棟長さ、外壁接触辺、外壁接触辺長さの階別積算項目追加

片棟長さ、外壁接触辺、外壁接触辺長さの3項目について各階毎の積算項目を追加しました。

- ・ 1F 片棟長さ～5F 片棟長さ
- ・ 1F 外壁接触辺～5F 外壁接触辺
- ・ 1F 外壁接触辺 長さ～5F 外壁接触辺 長さ

※各拾い仕様は従来の項目と同じになります

積算数量確認

表示リスト

- 基本数量
  - 面積関連
  - 積算関連
  - 屋根関連
  - 外部関連
  - 敷地関連
  - 基礎伏
  - 構造関連
  - 外部建具
  - 出窓
  - 内部建具
  - 建具付属
  - 部屋(集約)
  - 室内関連
  - 部屋(個別)
  - 部屋(個別詳細)
  - バルコニー(個別)

No	項目名	数量	単位
33	登り棟(谷)長さ	0.00	m
673	片棟長さ	0.00	m
8902	1F 片棟長さ	0.00	m
8903	2F 片棟長さ	0.00	m
8904	3F 片棟長さ	0.00	m
8905	4F 片棟長さ	0.00	m
8906	5F 片棟長さ	0.00	m
34	外壁接触辺	0.00	辺
8907	1F 外壁接触辺	0.00	辺
8908	2F 外壁接触辺	0.00	辺
8909	3F 外壁接触辺	0.00	辺
8910	4F 外壁接触辺	0.00	辺
8911	5F 外壁接触辺	0.00	辺
35	外壁接触辺 長さ	0.00	m
8912	1F 外壁接触辺 長さ	0.00	m
8913	2F 外壁接触辺 長さ	0.00	m
8914	3F 外壁接触辺 長さ	0.00	m
8915	4F 外壁接触辺 長さ	0.00	m
8916	5F 外壁接触辺 長さ	0.00	m

リフォーム指示: 通常

小数点桁設定    ファイルに出力    閉じる



### 3-4-2. パラペット接触辺軒先長さ、パラペット接触辺破風長さの積算項目追加

パラペット部分に接触している軒先長さ、及び破風長さの積算項目を追加しました

積算数量確認

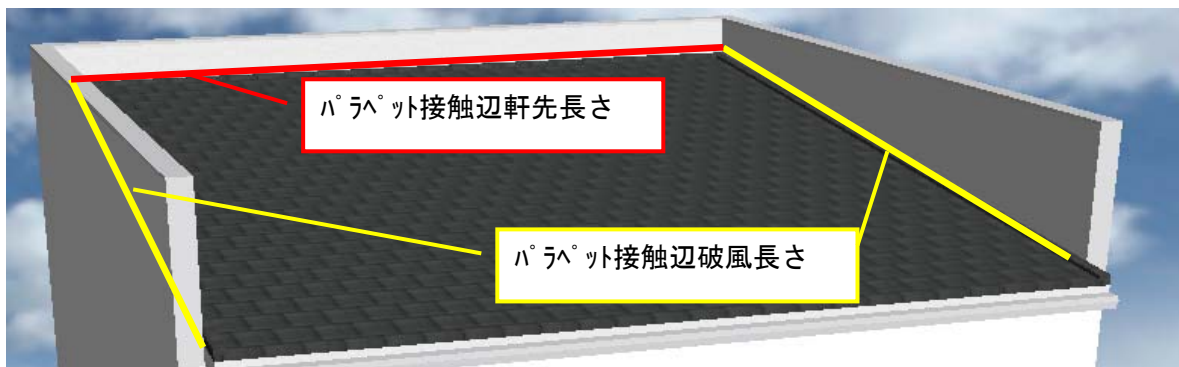
表示リスト

- 基本数量
- 面積関連
- 積算関連
- 屋根関連
- 外部関連
- 敷地関連
- 基礎伏
- 構造関連
- 外部建具
- 出窓
- 内部建具
- 建具付属
- 部屋(集約)
- 室内関連
- 部屋(個別)
- 部屋(個別詳細)
- バルコニー(個別)

No.	項目名	数量	単位
8890	パラペット接触辺軒先長さ	0.00	m
8891	1F パラペット接触辺軒先長さ	0.00	m
8892	2F パラペット接触辺軒先長さ	0.00	m
8893	3F パラペット接触辺軒先長さ	0.00	m
8894	4F パラペット接触辺軒先長さ	0.00	m
8895	5F パラペット接触辺軒先長さ	0.00	m
27	破風長さ	0.00	m
8245	1F 破風長さ	0.00	m
8246	2F 破風長さ	0.00	m
8247	3F 破風長さ	0.00	m
8248	4F 破風長さ	0.00	m
8249	5F 破風長さ	0.00	m
8896	パラペット接触辺破風長さ	0.00	m
8897	1F パラペット接触辺破風長さ	0.00	m
8898	2F パラペット接触辺破風長さ	0.00	m
8899	3F パラペット接触辺破風長さ	0.00	m
8900	4F パラペット接触辺破風長さ	0.00	m
8901	5F パラペット接触辺破風長さ	0.00	m
8251	1F 破風コーナ	0.00	ヶ
8252	2F 破風コーナ	0.00	ヶ

リフォーム指示: 通常

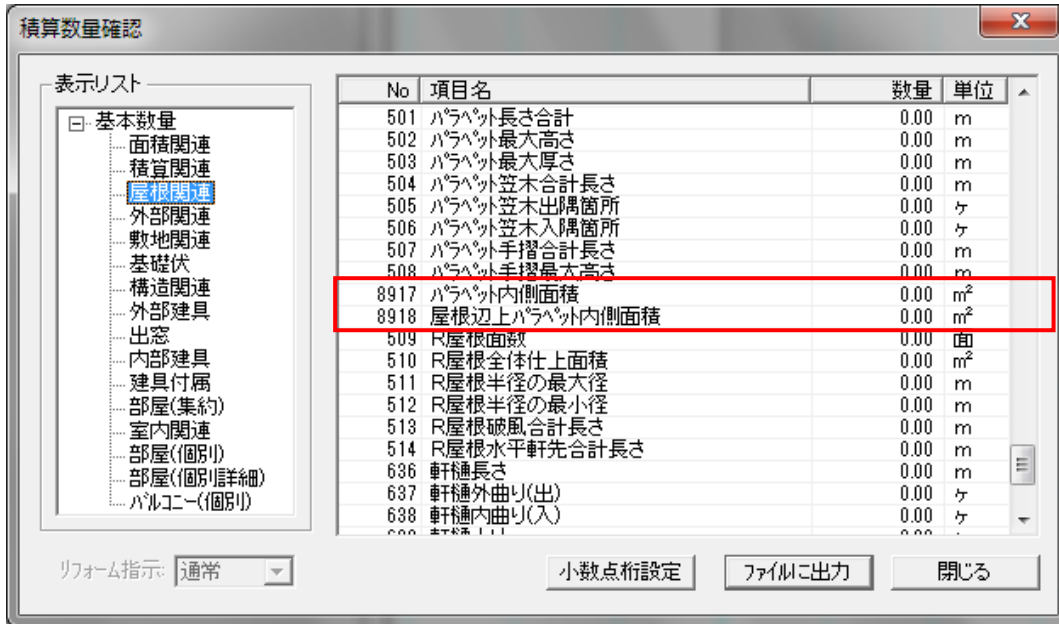
小数点桁設定    ファイルに出力    閉じる





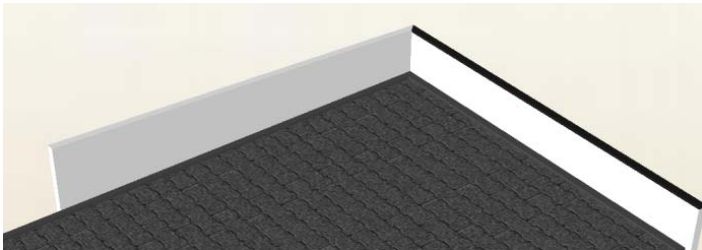
### 3-5. パラペット内側面積の積算項目追加

新たに「パラペット内側面積」及び「屋根边上パラペット内側面積」を追加しました  
パラペットの内側面積を積算する為に使用します



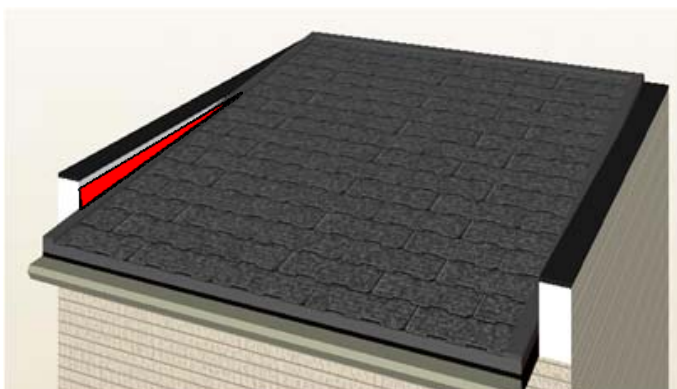
#### ・パラペット内側面積

→パラペットの内側全ての面積を積算します(白部分)



#### ・屋根边上パラペット内側面積

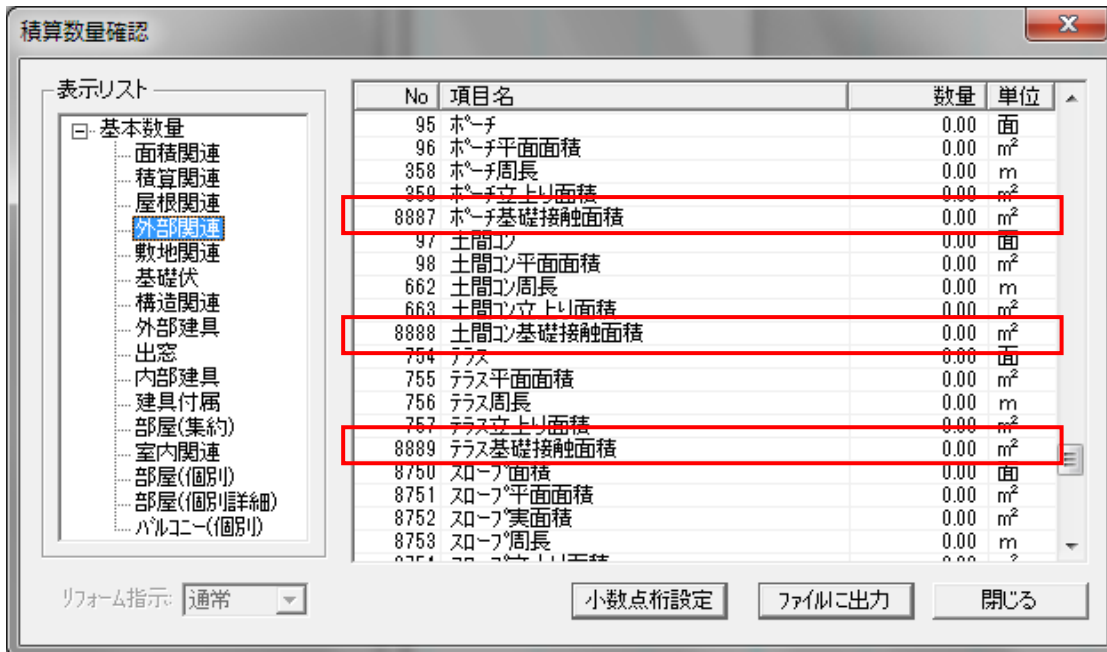
→パラペットの側面に屋根が接しているとき、屋根下部の面積を差し引いた面積を積算します(赤部分)





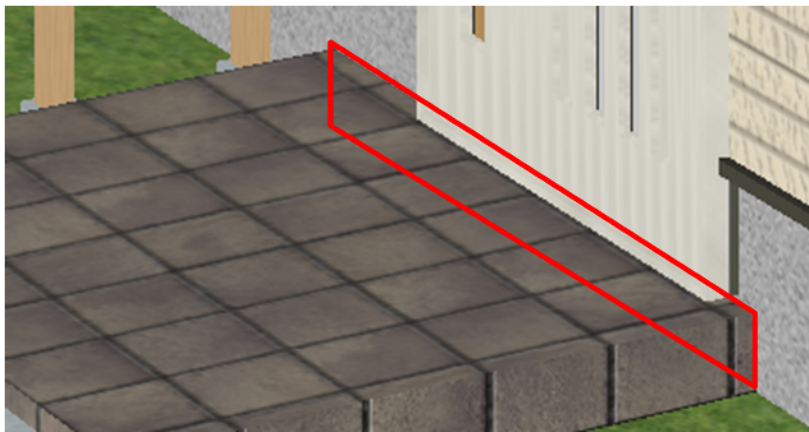
### 3-6. ホーチ/土間/テラスの基礎接触面積の積算項目追加

ホーチ/土間/テラスについて新たに「基礎接触面積」を積算項目に追加しました



下記の様に基礎と接触している部分の面積を積算します

※自動で生成される基礎が対象です

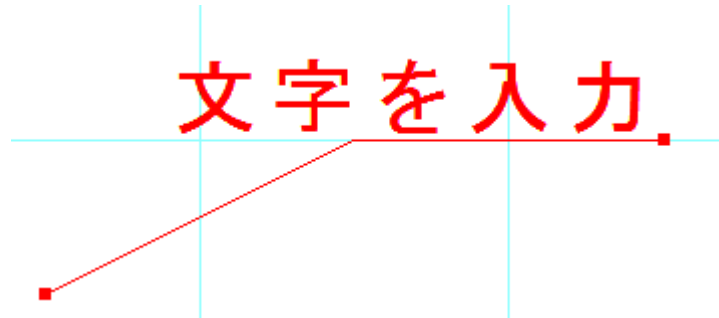




## 4. 平面入力機能追加

### 4-1. 引出線に色設定を追加

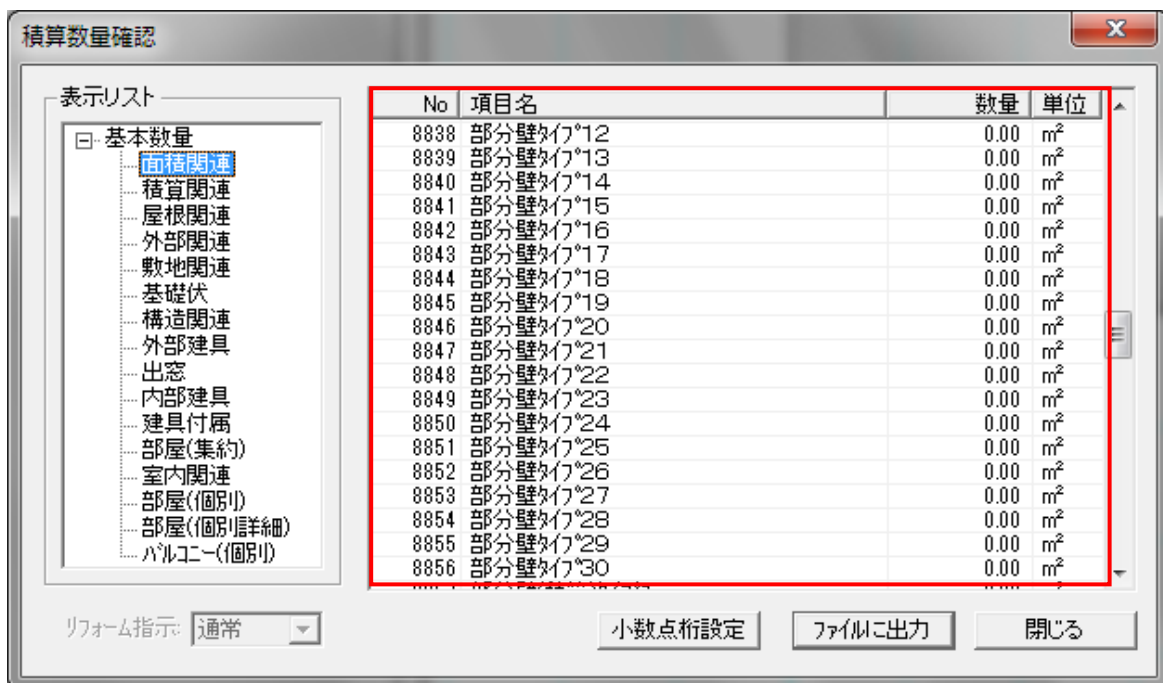
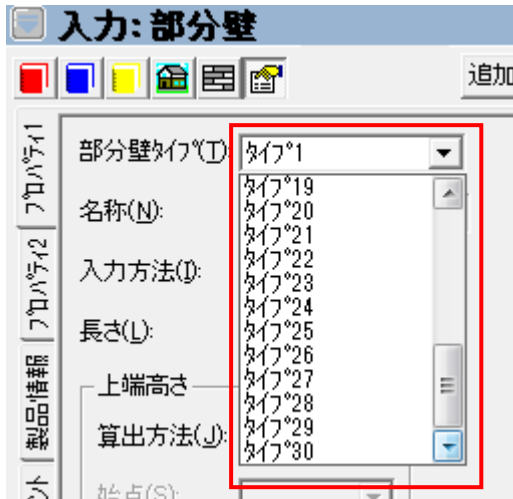
引出線に色を設定できるようにしました





## 4-2. 部分壁の種別追加

部分壁の種別をタイプ 30 まで追加しました  
積算数量等にも対応しております。





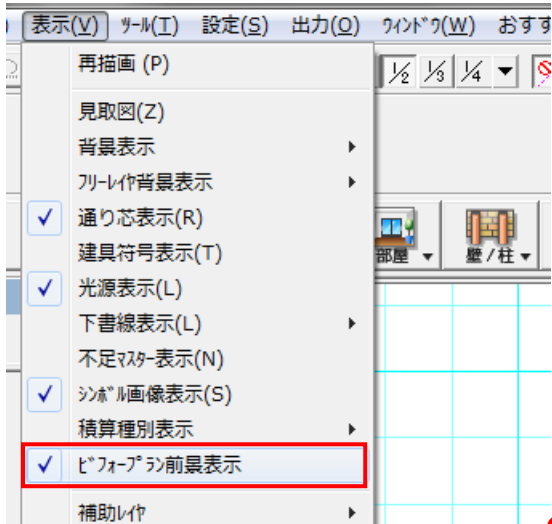


## 5. 平面表現の機能追加

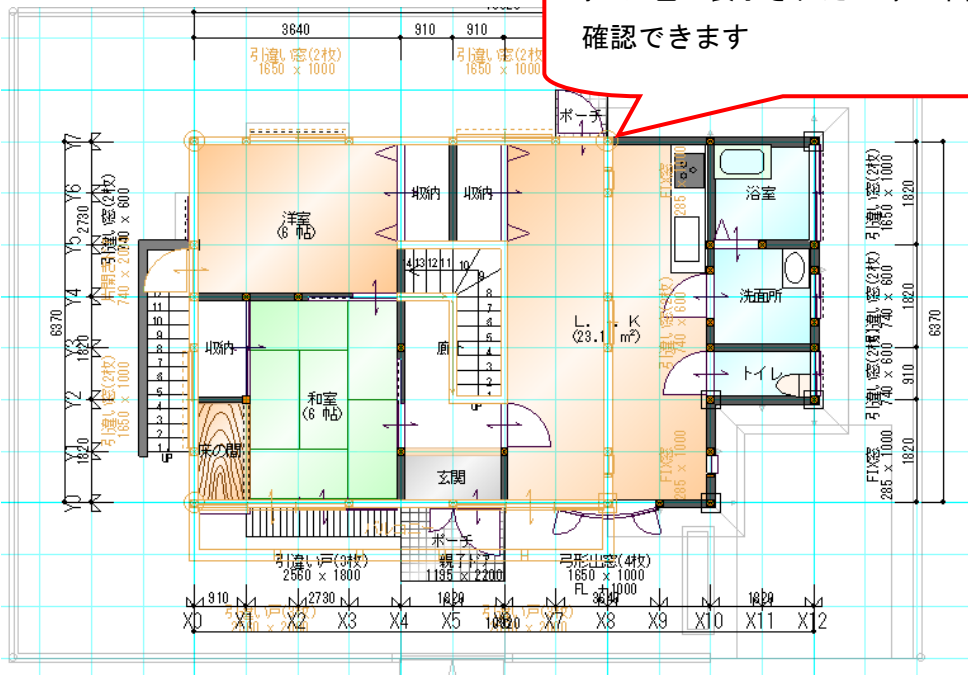
### 5-1. ビフォー・ラン前景表示の追加

表示メニューに「ビフォー・ラン前景表示」を追加しました

ビフォー・ランと間取りの比較をしながら入力を行う事が出来ます



オレンジ色で表示されたビフォーの間取りを確認できます





## 5-2. 平面内部折戸 2 枚の表現変更

建具に折戸 2 枚の表現を変更出来る設定を追加しました

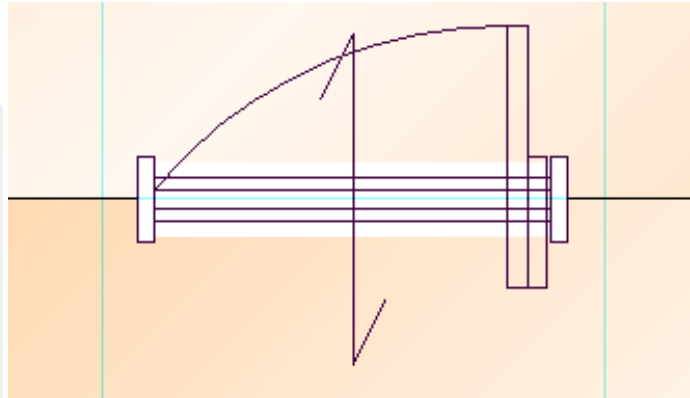
※平面内部の折戸のみの設定となります

他の建具や、外部建具として入力していると元の表現に戻ります

片側和室の場合、姿絵を使用(K)  
 片引戸入力は、外枠を指定する(I)  
 ガラスのテクスチャを1枚表示する(G)  
 折戸2枚表現を変更する(平面内部のみ)

シャッター雨戸設定 建具詳細表設定

天井高さ合せ



※パースとして表現する場合、建具エディタで別途データを作成する必要があります

ただし、開口アニメーションには非対応となります

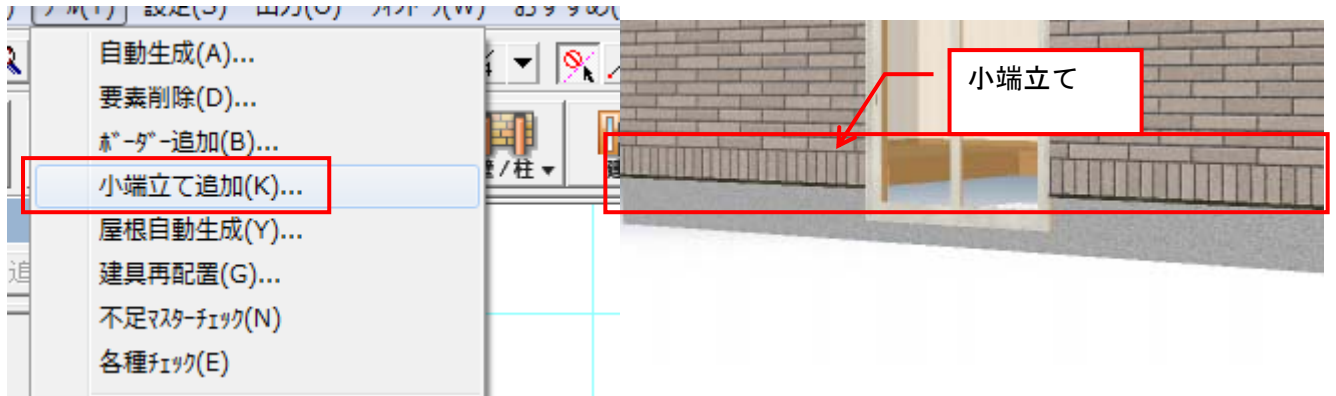


## 6. 意匠パース表現の改善

### 6-1. 小端立て要素の追加

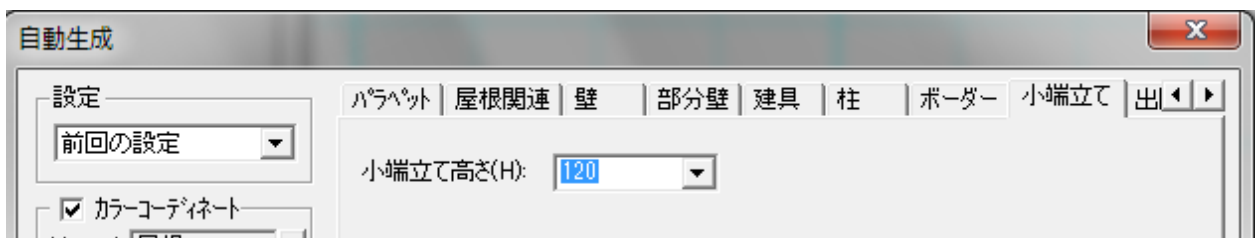
3D表示要素として「小端立て」を追加しました。

「ツール」メニューの「小端立て追加」から小端立てが追加できます。



「小端立て追加」を選択すると自動生成画面の「小端立て」タブが表示されます。

小端立ての高さを設定し、OKを押すと外壁面上に小端立てが自動生成されます。



小端立ては積算数量確認から長さを拾う事が出来ます。

※外壁面積の数量に影響はありません

No	項目名	数量	単位
8042	3F バルコニー-外側出隅垂直線長さ	0.00	m
8043	4F バルコニー-外側出隅垂直線長さ	0.00	m
8044	5F バルコニー-外側出隅垂直線長さ	0.00	m
63	外壁出隅	4.00	ヶ
64	外壁出隅垂直長さ	11.57	m
65	外壁入隅	0.00	ヶ
66	外壁入隅垂直長さ	0.00	m
67	外部部分壁	0.00	面
68	外部部分壁面積	0.00	m <sup>2</sup>
592	外部部分壁見切材長さ	0.00	m
69	化粧水切り長さ	0.00	m
8830	小端立て長さ	15.24	m
70	外天井	0.00	面
71	外天井面積	0.00	m <sup>2</sup>
499	外天井下部外壁見切長	0.00	m
500	外天井上部外壁見切長	0.00	m
72	バルコニー	0.00	ヶ
661	バルコニー-入力芯面積	0.00	m <sup>2</sup>
73	バルコニー-床面積	0.00	m <sup>2</sup>



## 6-2. 桁上外壁仕上面積の積算項目追加

切妻や片流れ屋根での桁上部分の外壁面積を追加しました。

総仕上面積と 1F~5F までの各階毎の仕上面積を確認できます。

積算数量確認

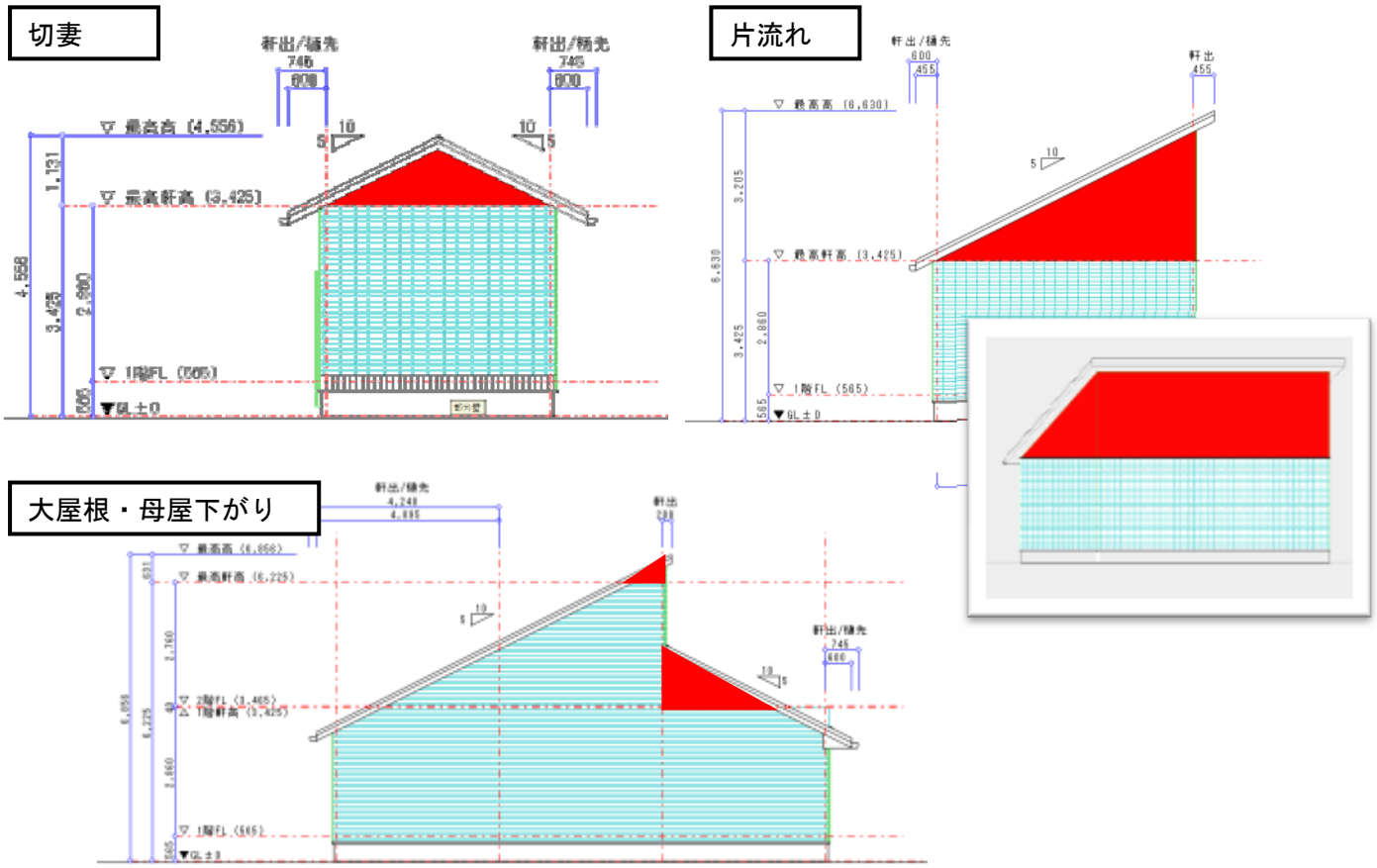
表示リスト

- 基本数量
  - 面積関連
  - 積算関連
  - 屋根関連
  - 外部関連
  - 敷地関連
  - 基礎伏
  - 構造関連
  - 外部建具
  - 出窓
  - 内部建具
  - 建具付属
  - 部屋(集約)
  - 室内関連
  - 部屋(個別)
  - 部屋(個別詳細)
  - バルコニー(個別)

No	項目名	数量	単位
55	5F 外周領域周長	0.00	m
552	最下層地下階外周周長	0.00	m
553	0F 外周周長	0.00	m
354	中庭平面面積	0.00	m <sup>2</sup>
56	妻壁線分	0.00	本
57	妻壁線分長	0.00	m
58	一般外壁仕上面積	136.55	m <sup>2</sup>
59	特殊外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
8831	桁上外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
8832	1F 桁上外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
8833	2F 桁上外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
8834	3F 桁上外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
8835	4F 桁上外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
8836	5F 桁上外壁仕上面積	0.00	m <sup>2</sup>
60	妻壁部面積	0.00	m <sup>2</sup>
381	1F 外部建具開口数	10.00	ヶ
382	2F 外部建具開口数	9.00	ヶ
383	3F 外部建具開口数	0.00	ヶ
384	4F 外部建具開口数	0.00	ヶ
385	5F 外部建具開口数	0.00	ヶ

リフォーム指示: 通常

小数点桁設定    ファイルに出力    閉じる

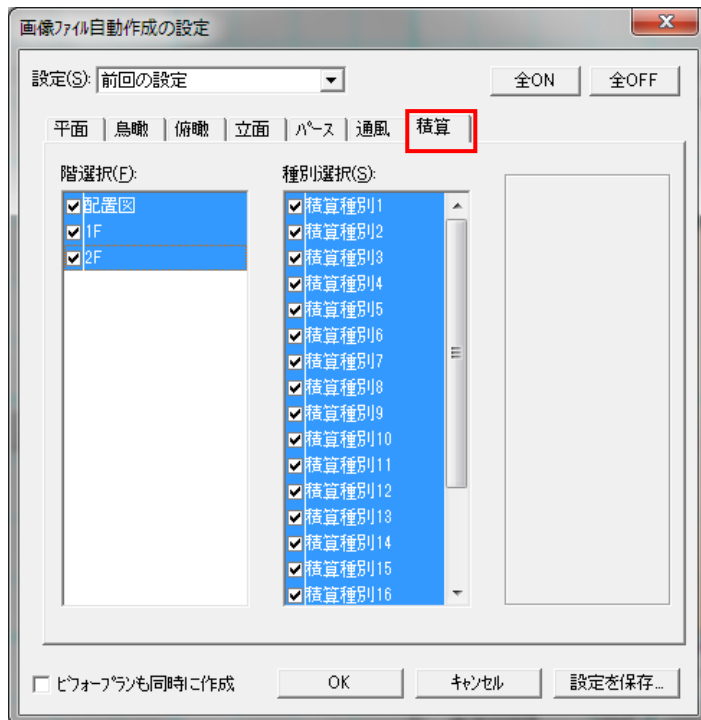




## 7. プレゼンボード出力機能改善

### 7-1. 積算レイヤの出力項目追加

プレゼンボードの出力タブに「積算」を追加しました。  
これにより、積算レイヤの内容を出力する事が出来ます  
積算種別毎に出力の設定が出来ます





## 7-2. キーワードに積算種別を追加

プレゼンボードの文字入力に使用するキーワード設定に「積算」を追加しました

プレゼンボード出力時に設定した積算個数、積算線分、積算面積のキーワード入力出来ます



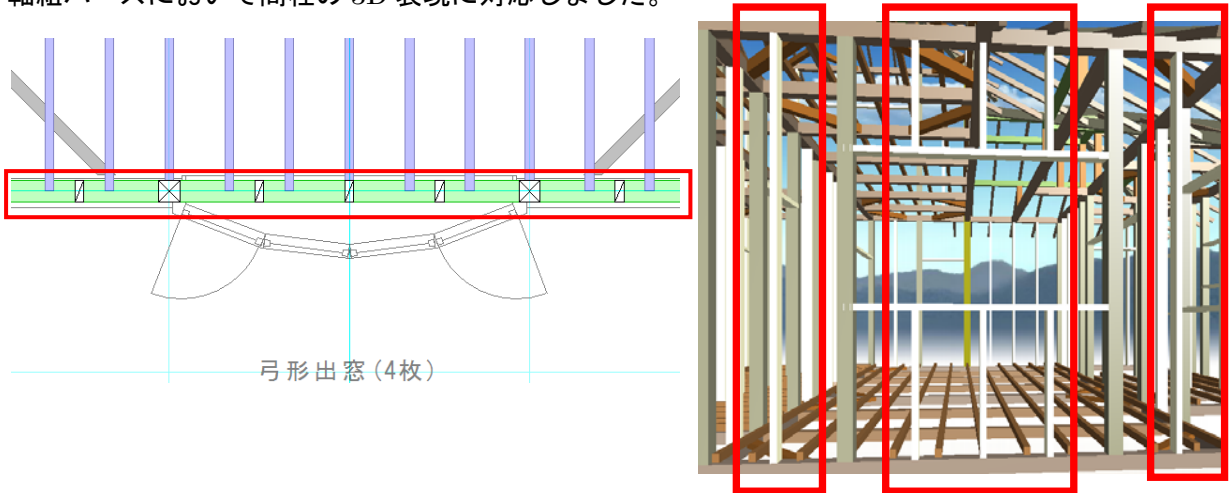
積算個数: 1  
積算線分: 1820.00  
積算面積: 1.65



## 8. 軸組パース表現の改善 ※Professional 版専用

### 8-1. 間柱のパース表現追加

軸組パースにおいて間柱の 3D 表現に対応しました。



建具の入力位置にある間柱については窓台/窓まぐさで切り取られます

※窓台/窓まぐさについては後述

また、木拾い一覧表に間柱を拾う様にしました。

本数、長さの拾い方は既存の木拾い表の拾い方と同じです。

No.	種別	層	樹種	等級	幅	成	定尺	入力数	必要定尺	立米数	歩留(%)
33	間柱	1F	米松	1等	105	45	3000	58	55本	7.7796	95.5
34	間柱	1F	米松	1等	50	45	3000	1	1本	0.0067	97.1
35	間柱	2F	米松	1等	105	45	3000	19	18本	2.2551	92.5
36	窓台	1F	米松	1等	53	45	3000	7	4本	0.0284	75.8
37	窓台	2F	米松	1等	53	45	3000	7	4本	0.0284	91.0
38	窓まぐさ	1F	米松	1等	53	45	3000	19	10本	0.0709	89.4
39	窓まぐさ	2F	米松	1等	53	45	3000	8	5本	0.0354	91.0

伏図部材マスター

依図仕様(D): 前回の設定

土台大引 | 構架材 | 小屋組 | 垂木根太 | 火打材 | 柱 | スパウ表 | その他

種別 | 樹種 | 等級 | 定尺

管柱(D): ヒノキ | 1等 | 3000

〈出隅〉(D): ヒノキ | 1等 | 3000

〈入隅〉(D): ヒノキ | 1等 | 3000

通し柱(S): ヒノキ | 1等 | 6000

〈出隅〉(E): ヒノキ | 1等 | 3000

〈入隅〉(B): ヒノキ | 1等 | 3000

床柱(D): 絞丸太 | その他 | 3000

半柱・間柱(M): 米松 | 1等 | 3000

具壁柱(B): ヒノキ | 1M |

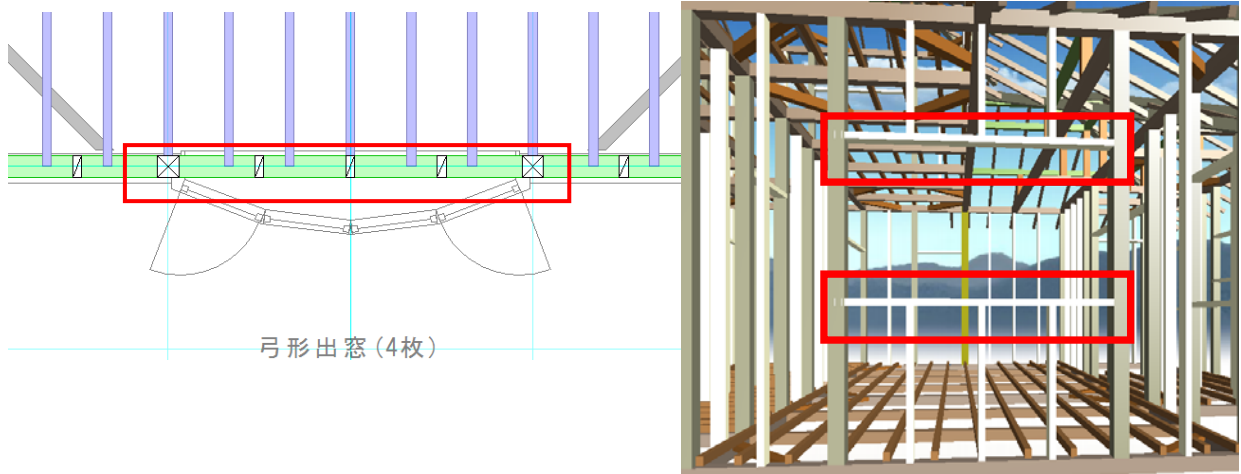
筋遣(D): 米松 | 1等 |

マスター読込 OK キャンセル 設定を保存...



## 8-2. 窓台/窓まぐさの追加

建具の開口位置に窓台/窓まぐさ生成されるようになりました。



また、木拾い一覧表に窓台/窓まぐさが拾われるようになりました。

本数、長さの拾い方は既存の木拾い表の拾い方と同じです。

No.	種別	層	樹種	等級	幅	成	定尺	入力数	必要定尺	立米数	歩留(%)
33	間柱	1F	米松	1等	105	45	3000	58	55本	0.7796	95.5
34	間柱	1F	米松	1等	50	45	3000	1	1本	0.0067	97.1
35	間柱	2F	米松	1等	105	45	3000	19	18本	0.2551	92.5
36	窓台	1F	米松	1等	53	45	3000	7	4本	0.0284	75.
37	窓台	2F	米松	1等	53	45	3000	7	4本	0.0284	91.
38	窓まぐさ	1F	米松	1等	53	45	3000	19	10本	0.0709	89.
39	窓まぐさ	2F	米松	1等	53	45	3000	8	5本	0.0354	91.

伏図部材マスター

伏図仕様(D): 前回の設定

土台大引 | 横架材 | 小屋組 | 垂木根太 | 火打材 | 柱 | スパン表 | その他

種別	樹種	等級	定尺
管柱(K):	ヒノキ	1等	3000
〈出隅〉(D):	ヒノキ	1等	3000
〈入隅〉(D):	ヒノキ	1等	3000
通し柱(S):	ヒノキ	1等	6000
〈出隅〉(E):	ヒノキ	1等	3000
〈入隅〉(R):	ヒノキ	1等	3000
床柱(T):	絞り丸太	その他	3000
半柱・間柱(M):	米松	1等	3000
真壁柱(H):	ヒノキ	1ム	
筋違(U):	米松	1等	

マスター読込 | OK | キャンセル | 設定を保存...





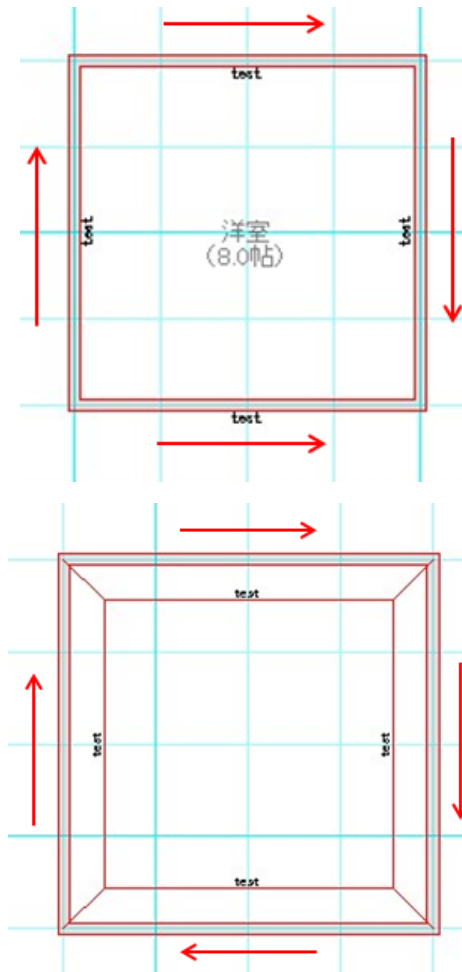
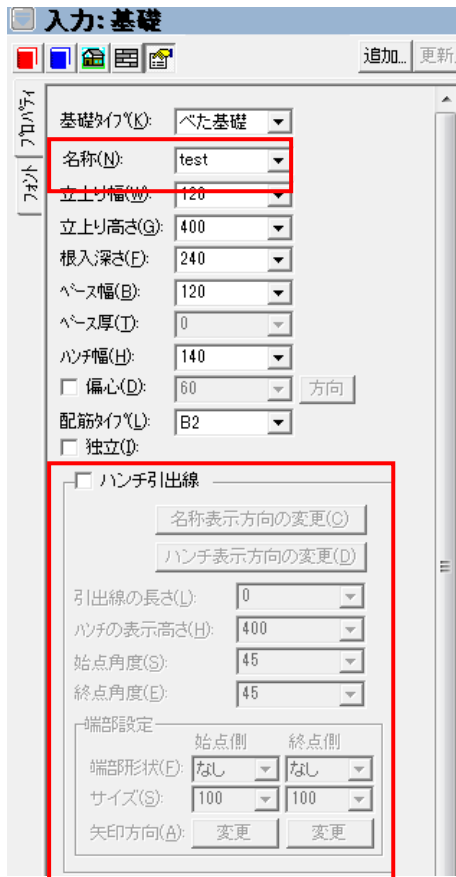
## 9. 基礎伏の機能改善 ※Professional 版専用

### 9-1. 基礎の名称設定追加

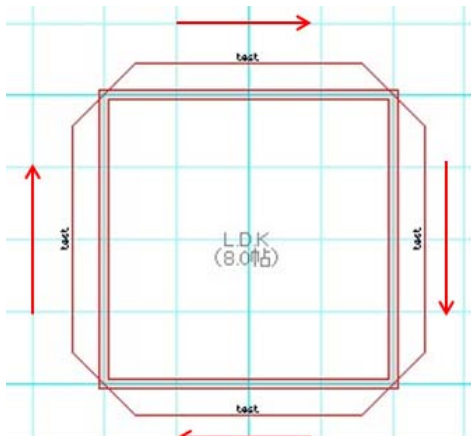
基礎のプロパティに名称の入力とハンチ引出線の表示を出来るようにしました。

基礎の名称やハンチ引出線を簡単に設定できます。

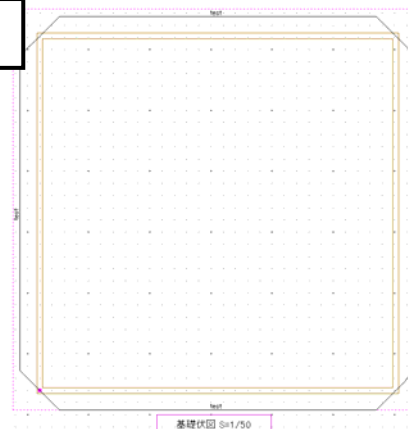
基礎の始終点に対して右側に設定した名称が表示されます。



外周領域上にある基礎の場合、ハンチ引出線の表示は外周領域の外側に表示されます。



基礎伏図





## 10. 設計図書の機能改善 ※Professional 版専用

### 10-1. 展開図の輪郭線(断面線)の追加

展開図の輪郭線(断面線)の設定を追加しました

下図の赤枠部分で設定変更できます

展開一般	LID_TENK_MAIN	JPL	JL1
展開アウト	LID_TENK_OUTL	JP3	JL1
展開設備	LID_TENK_SETU	JPL	JL1
展開建具	LID_TENK_TATE	JPL	JL1
展開輪郭	LID_TENK_RINK	JPL	JL1

